資料№５

専門性の低い調査への回答について

（牧之原市立相良中学校）

１　実施内容

・文書受付時に担当者欄の下に事務職員が対応可能であるかを示す。

・調査の回答を行い、担当職員に確認依頼をする。

・確認後、担当が起案し決裁を受ける。

２　成果

　・担当（教員）に代わり調査統計に回答することで、教務関係業務について知識を得ることができた。

・情報を自ら得るきっかけとなり、学校経営参画に生かすことができた。

３　課題

　・回答に時間を要する場合がある。（事務職員にとって）

・あくまで当該業務の担当は担当者（教員）であり、事務職員は代理回答者と位置づけ、職員と共有しておく必要がある。

４　今後の予定

・継続実施しながら、一元化できそうな調査を把握する。

【代理回答した調査】

・学校安全の推進に関する計画に係る取組状況調査（８月）

・静岡県中学校部活動指導員配置事業費補助金にかかる勤務状況調査（６月）

・スクール・サポート・スタッフの配置に係る教員等の勤務状況の報告（６月）

・農山漁村体験活動実施数等調査（６月）

・教師不足に関する実態調査（６月）

・特別支援教育支援員調査（５月）